
けやき

令和 2 年 度

1 月 号

NO. 524

練馬区立南が丘小学校

校長 高橋 忠太郎

あきらめない心、くじけない気持ち

校長 高橋 忠太郎

新しき 年のはじめにおもふこと ひとつ心につとめて行かな（斎藤茂吉）

これは、明治15年山形県の農村に生まれ、精神科医として、また歌人として活躍した斎藤茂吉の新年の短歌です。「行かな」は、「行きたい・行こう」という強い意志や願望を表現したものだそうです。私は、「新しい年のはじめに掲げた目標は、強い決意で実現のために努力していこう」というように受け止めました。

保護者の皆様、地域の皆様、明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。上記の歌のように、本年も子供たちの健全な成長のために、教職員一同しっかりと団結し、全力で教育活動に取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

本日、緊急事態宣言が発令され、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、教育活動にも2学期以上に様々な制約が課されることとなります。予定していた行事や学習活動にも影響が出てまいります。詳しくは、学校だより・学年だより等でお知らせいたします。本校では、これまでもできる限りの感染防止に努めてまいりましたが、なお一層心を引き締めて取り組んでまいります。

さて、正月の2日・3日には、恒例の箱根駅伝が開催され、たくさんの感動を与えてくれました。今年の箱根駅伝は最終10区に大きなドラマが待っていました。駒澤大学が大差を逆転して優勝したのです。私は2日間ともテレビにかじりついていましたが、逆転の瞬間は固唾を呑んで見ていました。今年の箱根駅伝から感じたことや考えたことを2つほど書いてみたいと思います。

1つは、駒澤大学の石川選手が決して優勝をあきらめていなかったのではないかと、ということです。9区でタスキを受け継いだ時点で3分19秒、距離にして1kmを超える大きな差がありました。優勝インタビューで大八木監督は、「無理かなと思った」と、その時の正直な心境を語っていました。監督があきらめざるを得ない程大きな差だったということです。しかし、石川選手は軽快なピッチで走り、ぐんぐん差を縮めていきました。石川選手は昨年も10区を走り区間8位でしたが、今年は区間1位の快走でした。自分の持てる力をすべて出し切るすばらしい走りでした。駅伝終了後、もし石川選手が区間4位や5位だったら逆転はなかったという話もありました。石川選手の絶対にあきらめない心が逆転を生んだといってもいいのではないのでしょうか。

2つ目は、創価大学10区の小野寺選手のことです。ずっと1位で繋いできたタスキを守り切れず逆転されてしまった気持ちはどのようなものだったのでしょうか。チームメイトに対する申し訳なさ、応援してくれる人たちを裏切ってしまったという気持ち、悔しさ、自分を責める心等々、そのつらさは想像するだけでも胸が苦しくなります。また、応援していた父母の心情はいかばかりだったのでしょうか。自分がその立場だったとしたら、いたたまれない気持ちになっていたことでしょうか。翌日の新聞に小野寺選手のコメントが掲載されていました。「ごめんなさい。全部受け止めて来年強くなって戻ってきます。これからもどうか創価大学の応援よろしく願いします。」というものでした。きっと、監督やチームメイト、その他関係する人々の慰めや激励があったのでしょうか。それでも、短時間で全部を受け止め、気持ちの転換を図ることは簡単ではないと思いますが、前向きなコメントを読んでひとまず安堵しました。そして、「七転び八起き」という言葉がありますが、失敗してもくじけずに立ち上がるその勇氣に感銘を受けました。

今日は始業式がありました。箱根駅伝から感じたこの2つのことについては、放送を通して子供たちに話をしました。南が丘小学校の子供たちにも「最後まで決してあきらめない心」「失敗してもくじけずに立ち上がる強い気持ち」を培ってもらいたいと思います。

1月の行事予定

1	金	元日	16	土	
2	土		17	日	
3	日		18	月	
4	月		19	火	星空観察会(4年)
5	火		20	水	午前授業(2-2のみ研究授業のため、5時間授業)
6	水		21	木	
7	木	冬季休業日終	22	金	
8	金	始業式(放送) 給食始 水曜時程 5時間授業	23	土	土曜授業
9	土	土曜授業	24	日	
10	日		25	月	読書旬間始 校内書き初め展
11	月	成人の日	26	火	
12	火	安全指導	27	水	※地域未来塾
13	水	身体計測・保健指導(1・2年)※地域未来塾	28	木	
14	木	放送集会 身体計測・保健指導(3・4年)	29	金	
15	金	身体計測・保健指導(5・6年)	30	土	
○予告なしの避難訓練を行います。 ※地域未来塾は1学期に申込済みの3・4年生のみ参加			31	日	

【避難訓練】12月16日

12月是不審者対応の訓練を行いました。不審者が校内に入ってしまった場合、どのような放送が流れるのか、どのような避難行動をとるのかを学びました。いつもとは違った想定でしたが、始めてこの訓練を行う1年生も落ち着いて避難することができました。

6月から行ってきた避難訓練は密を避け、校庭には集まらない方法で実施してきました。3学期は予告なしの訓練になります。とっさの時にしっかりと行動できるか、今までの訓練の成果が表れます。

お知らせ

来月下旬頃、児童一人につき1台のタブレットパソコンを配布する予定です。(貸し出し)
そのために、承諾の上、提出していただくものなどがあります。書類がお手元に届きましたら、しっかりと読みいただき、手続きをお願いいたします。合わせて、お子さんにタブレットパソコンの扱い方や約束を徹底していただきますよう、よろしくお願いいたします。

校内書き初め展 1月25日(月) から 2月13日(土) (児童鑑賞のみ)

日本には、お正月の行事として「書き初め」があります。学校では国語の時間に、1・2年生は硬筆習字、3年生以上は毛筆習字に取り組んでいます。冬休み中は家庭学習として取り組みました。書き初め本番は体育館で行います。練習の成果を見せてほしいと思います。展览会まで作品を校内に展示します。保護者の鑑賞方法の詳細については、後日連絡いたします。なお、連合書写展は中止になりました。

【新型コロナウイルス感染症対策の徹底について】

○緊急事態宣言を受けた練馬区の方針に則り、2月7日までの間、これまでの対応に加えて新たに下記の活動を中止します。

- ・クラブ活動、委員会活動(常時活動は行います)
- ・サッカーやバスケットボールなどのゲーム形式の運動、鬼ごっこなどの身体接触のある運動(体育や遊び)
- ・歌唱、リコーダーや鍵盤ハーモニカの演奏(音楽)
- ・児童が対面で操作したり、顔を寄せ合い観察したりする実験や観察、実習(理科)(家庭科)
- ・近距離で行う話し合い活動 ・2人組で行うパソコン ・校外学習

○徹底を図ります。

- ・給食中は食べる時のみマスクを外す。食べている時は一方向を向き、会話はしない。
- ・毎朝の検温及び健康観察 ・3密の回避、手洗いマスク着用などの基本的な感染予防対策
- ・廊下、階段の右側歩行 ・教室内の換気

○出席停止の確認

- ・感染予防のための在宅学習は、「欠席」ではなく「出席停止」扱いになります。(欠席日数としてカウントしない)